

令和8年度予算 公営競技事業会計繰入金の活用について

北九州市では、公共事業や公益の増進を目的とする事業の財源を確保するため、収益事業を実施しており、その収益金を、本市が推進するさまざまな施策の財源として活用しています。

令和8年度当初予算では、公営競技事業(競輪事業、モーターボート競走事業)の収益金について、公営競技事業会計から一般会計に75億円を繰り入れ、下記の子育て環境や教育の充実などにつながる事業の財源の一部として活用しています。

(単位:百万円)

事業名	事業費	一般財源
① 子育て環境の充実につながる事業		
北九州市科学館スペース LABO 運営事業	499	410
子ども医療費支給事業	3,418	2,597
ひとり親家庭等医療費支給事業	792	382
保育等のサービスや地域の子育てサポート体制の充実	522	308
安全・安心で多様な居場所づくり	2,566	854
児童虐待防止の体制強化	368	154
母子保健・医療体制の充実	1,239	1,238
② 教育の充実につながる事業		
こどもまんなかで質の高い教育環境の充実	230	142
市内学生へのキャリア教育	40	11
③ 救急体制の強化及び大規模災害に備える事業		
救急体制の強化	123	123
大規模災害に備えた事業	50	43
④ にぎわいの創出等につながる事業		
文化・スポーツ、にぎわいにつながるイベント等	127	102
若戸大橋・若戸トンネルの維持管理	153	20
⑤ 地域コミュニティの活性化につながる事業		
地域コミュニティの活性化	177	125
地域課題の解決に向けた仕組みづくりの構築	175	160
⑥ 高齢者や障害のある人も含めて、誰もが安心して暮らせるまちづくりにつながる事業		
誰もが安心して暮らせるまちづくりの推進	3,511	1,238
⑦ サステナブルシティの推進及びまちの環境力の向上につながる事業		
サステナブルシティの推進	24	8
まちの環境力の向上	35	26
計	14,049	7,941